

令和6年度 養護老人ホーム長浜和光園 事業報告書

< 事業報告 >

当園の事業運営の基本方針である、集団生活における生活の場としての家庭的処遇の向上と、地域に開かれた施設を目指し事業を行うため、知恵を絞る年だった。

感染症等の対応は都度、嘱託医へ相談し、実施した。各種事業も感染症予防策を講じた上で、その時出来る最大限のことを実施した。

(1) 研修

年々増加する多様な利用者の受入れから、職員のストレスも増加。入所者への理解の幅を広げるため、臨床心理士の斎藤渉先生の研修を定期的に行った。理解の視点を教えてもらうことで、自分を守り、より良い支援につながる研修となった。後半は、フリートークから事例研究に発展。気づきの多い研修となっている。職員同士のコミュニケーション向上のためのゲームも取り入れ、楽しい時間の共有にもなった。

月	日	研修名	場所	講 師
4	26	職員同士のコミュニケーション向上② ～お題に対して新聞切り抜きゲーム～	集会室	臨床心理士 斎藤 渉先生
5	17	箱庭療法	集会室	臨床心理士 斎藤 渉先生
5	24	起立介助の正しい知識	事務所	サービス提供責任者
7	19	その人らしく生きるため～夢の話～	事務所	臨床心理士 斎藤 渉先生
7	25	身体拘束について	事務所	主任生活相談員
8	23	身体拘束と虐待のグレーゾーン事例	事務所	主任生活相談員
9	20	フリートークから事例研究①	集会室	臨床心理士 斎藤 渉先生
10	24	フリートークから事例研究②	集会室	臨床心理士 斎藤 渉先生
11	14	フリートークから事例研究③	集会室	臨床心理士 斎藤 渉先生
11	25	職場のパワーハラスメントについて	事務所	主任生活相談員
11	25	身体拘束等適正化に関する基本的な考え方	事務所	主任生活相談員

1	20	フリートークから事例研究④	集会室	臨床心理士 斉藤 渉先生
2	27	フリートークから事例研究⑤	集会室	臨床心理士 斉藤 渉先生
3	14	フリートークから事例研究⑥	集会室	臨床心理士 斉藤 渉先生

(2) 行事

行 事	月 日	備 考
第54回 開園記念式典 式典・祝膳・カラオケ	4月1日	入所者へお祝いにマスク配布。
サロン（どら焼き）	4月14日	料理長が玄関ホールで焼く。
サロン（アイス＆フルーチェ）	5月10日	熱中症対策も兼ねる。
春・夏物 衣料展示会	5月20日	集会室で実施。
笹巻き	5月29日	5/27下準備。
近隣ピック	6月12日	昼食：厨房手作り弁当。
さつま芋の苗植え	6月18日	500本。
たい焼き	6月19日	料理長手作り。
第1回 消防避難訓練	6月23日	※大雨のため延期。
第40回バイキング祭り	7月 1日	テーマ「七夕」「私におまかせ料理」
夏物衣料展示会	7月 8日	
サロン（かき氷）	7月22日	熱中症対策。危険な暑さのため。
サロン（かき氷）	7月27日	食堂で氷を削り各棟で盛り付け
盆法要・盆団子	8月13日	
敬老祝賀法要・祝賀会	9月16日	お祝い膳。カラオケ。
第1回消防避難訓練	9月29日	
さつま芋掘り	10月11・14日	
味覚市	10月16日	
不在者投票	10月22日	
サロン（さつまいもドーナツ）	10月25日	
秋の遠遊会100均ツアー	11月 2日	
玉ねぎ苗植え	11月20日	
秋の衣料展示会	11月27日	

サロン（どらやき）	11月30日	
秋の遠遊会100均ツアー	12月 2日	
厨房大掃除	12月 4日	
第16回討ち入りそば	12月13日	
秋の遠遊会100均ツアー	12月16日	
秋の遠遊会100均ツアー	12月23日	
サロンクリスマス会	12月25日	ケーキ
外園神楽団 番内さん	1月 1日	番内・笛・太鼓
新年茶会	1月 1日	お抹茶とお饅頭
新年法要・祝賀会	1月 8日	新春くじ引き
節分法要・節分豆まき	2月 3日	
サロン（たい焼き）	2月19日	
第2回 消防避難訓練	3月13日	
月例法要	毎月1日	
てごね	毎月1回	陶芸。棟ごとに実施。
華生会	毎月1回	生け花。集会室で実施。
てらとこや（理容）	毎月2回	市内の感染状況を見て実施
サロン	不定期	厨房スタッフのシフトによる
あめ横（菓子・日用品販売）	毎月2回（隔週）	市内の感染状況を見て実施
まるいと（果物販売）	毎月2回（隔週）	市内の感染状況を見て実施

（3）施設の社会化

地域との交流は、地域社会に開かれた施設を目指す上で重要。感染症予防策との折り合いをつけながら出来ることを見極め実施した。地域の方々からは、変わらない励ましがあった。

◎情報発信

＊ホームページ →園での様子や季節行事、お知らせなど不定期に掲載。

＊機関誌の発行 →機関誌『長浜和光園』年2回発行。
（7月『第74号』・1月『第75号』）発行。

＊シンポジウム参加 →1/29（水）「身寄りのない高齢者支援シンポジウム」
ビッグハート出雲で開催。参加者約150名。
生活主任相談員・事務長 パネラーとして参加。

◎入所者からの発信

＊10/23（水）県立東部高等技術校へ敬老の日お祝いハガキのお礼を入所者2名と職員で学校へ持参。

◎募金参加

＊10/1（火）～ 赤い羽根共同募金（出雲市社会福祉協議会）

◎長浜海岸清掃参加

* 7/14 (日) 予定だったが、大雨のため中止。

◎地域からの寄贈

* 4/25 (木) 坂口様よりオムツなど。

* 5/11 (土) 有馬様より、カキツバタ。

* 8/8 (木) 秦先生よりフェースガード。

* 8/8 (木) 職員よりガウン。

* 8/29 (木) 県東部高等技術校美容科生徒様より敬老の日お祝いはがき。

* 9/13 (金) だいさん冷蔵様より、敬老の日クッキー。

* 9/13 (金) てらとこ様より、彼岸のお花。

* 9/14 (土) まるいと様より、果物ゼリー100個。

* 10/3 (木) 医大・堀江先生よりピアノ開きについての資料一式。

* 10/14 (月・祝) 井上様よりキンモクセイ。

* 12/10 (火) 東部高等技術校美容科生徒様より Xmas カードと年賀状。

* 12/30 (月) てらとこ様より、仏壇の花。

* 3/15 (土) 出雲市在住・井上様より、寒緋桜。

◎子ども見守り

* 2/22 (土) 出雲警察西交番から「子ども見守り100番の家」ステッカーを受け取り、事務所外に掲示。

◎新聞掲載

* 6/3 (月) 笹巻き (島根日日新聞社)

* 7/4 (木) 近隣ピック (島根日日新聞社)

* 9/20 (金) 敬老祝賀会 (島根日日新聞社)

* 10/22 (火) 味覚市 (島根日日新聞社)

* 12/27 (火) 討ち入りそば (島根日日新聞社)

(4) 健康・衛生管理

日常の健康状態を入所者・職員ともにチェックし、生活習慣病の予防に心がけた。しかし、8月5日(月)長浜和光園内で初の新型コロナウイルス感染者を出した。感染経路が不明なまま徐々に感染が広まるも、ゾーン分けや感染者隔離、消毒や換気の徹底により約2週間で終息することが出来た。

感染者の累計数が10名を超えた時点で、出雲保健所に報告。終息スピードが早いととても褒められた。職員の感染症に対する意識の高さが原因ではないかとのこと。入所者や家族、嘱託医を初めとした医療機関、措置者等と情報共有や連携を取り、職員の知恵や工夫で乗り切ったが、感染症の恐さを思い知る。その後、BCP計画に反省点や改良点を追加し、更なる感染予防につなげている。その後、園内感染者は出ていない。

- ① 入所者のバイタルチェックを定期的実施。
- ② 嘱託医による入所者の健康診断と、月1回の往診実施。
- ③ 結核検診車による検査10月31日(木)実施。
- ④ ノロウィルス対策としては、蔓延防止として園内各所へノロウィルス対策グッズを設置。園内研修も行った。ジアノック消毒液、食堂入り口にソリュションウォーター・噴霧器1台と厨房にも1台設置し、1年を通して使用。
- ⑤ 嘱託医によるインフルエンザ予防接種、10月28日(月)と30日(水)2日に分けて実施。
- ⑥ 新型コロナウイルスワクチン予防接種。11月25日(月)と12月2日(月)に実施。自己負担の任意接種。出雲市から一人4,000円の助成あり。

- ⑦ ノロウイルス対策・食中毒対策として、生ものの購入や差し入れについては、入所者や身元引受人へ通知し、控えて頂くようお願いした。
- ⑧ 新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に、職員やその家族が発症した時はすぐに出勤を禁止。嘱託医に報告・相談。シフトの変更を実施。発症後は、医療機関を受診し、嘱託医の出勤許可が出てから職場復帰とした。
- ⑨ 耳鼻科検診は、7月9日(火)打田耳鼻科医院 打田理成院長に来園頂き実施。各種感染症防止対策のため集会室で実施。
- ⑩ 職員の健康診断は年1回実施。結果を基に、一人ずつ看護師からの指導あり。
- ⑪ 法律改正に伴い、7月24日(水)出雲保健所立入検査実施。
- ⑫ 5月初めより気温が高く、熱中症対策を実施。5月4日(土)、7月26日(金)各棟へ飲み物提供。その他、天候やスタッフの状態を見てかき氷を提供。
- ⑬ 12月2日から健康保険証の新規作成が出来なくなったため、出雲市の出張申請を利用し、マイナンバーカード作成。
- ⑭ 厚生労働省医政局より、非滅菌手袋300枚無料配布の希望が通り届く。

(5) 災害対策

今年度も2回消防避難訓練を実施。第1回目は大雨のため延期し9月に行った。

① 避難訓練

*第1回 9月29日(日)【総合訓練・夜間想定】

出雲西消防署3名・長浜分団10名・長浜和光園との
合同避難訓練。

*第2回 3月13日(木)【総合訓練・夜間想定】

山陰防災電機・長浜和光園

② 防火委員会

*各回の避難訓練実施終了後に実施。

③ 消防設備点検

*11/20(水)消防設備点検。期限切れのバッテリー等、交換完了。

(6) 職員表彰

*9/12(木) 出雲市民会館にて

(7) 措置者との連携

*6/13(木) 出雲市役所へ行き、定員割れが続く園の現状と、経営への影響を報告。入所者を増やすための提案も伝え、意見交換を行った。

<参加者> 高齢者福祉課部長・課長・課長補佐・係長・担当CW2名。
古平田和光会理事・監事・事務長の計8名。

*9/10(火) 出雲市高齢者福祉課より、係長・担当CW2名来園。

今後の措置入所者の受入体制を確認。

→この話し合いにより、出雲市ホームページに養護老人ホームの枠が新しく作られ、市民への情報提供強化が図られた。

*12/25(水) 出雲市高齢者福祉課より、課長補佐・係長来園。

今後の措置入所者の受入体制を確認。

(8) 視察

* 令和6年度なし。

* 令和5年8月29日に視察された、文京学院大学人間学部人間福祉学科の高橋明美准教授が書籍を発行。園長が原稿のチェックを行った。

(9) 各種データ

①稼働状況 【年間稼働率 73.1%】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初 (人)	57	57	57	57	59	59	60	59	59	60	60	58
稼働率 (%)	71%	71%	71%	71%	74%	74%	75%	74%	74%	75%	75%	73%

②入退所状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	1	0	4	1	1	0	0	2	1	0	2	13
退所	1	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	2	12
転所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	5
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死亡	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	7

※入所 13名の内訳 (在宅 8名、医療機関 1名、他施設 4名)

※転所 5名の内訳 (在宅 1名、医療機関 1名、特養 4名)

③年齢階層

(単位：人)

年齢層	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
合計	4	13	8	12	12	9	0	0	58
性別	男性	3	7	3	4	2	0	0	19
	女性	1	6	5	8	10	9	0	39

<平均年齢> 男性 75.1歳 / 女性 83.3歳 / 全体 80.6歳

<最高齢> 男性 87歳 / 女性 94歳

<最若齢> 男性 65歳 / 女性 68歳

④要介護度状況 【平均要介護度 2.16】

(単位：人)

介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
合計	0	0	8	9	4	1	2
性別	男性	0	0	2	1	1	1
	女性	0	0	6	8	3	1

⑤短期入所

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0

⑥措置機関一覧

(単位：人)

措置機関	男性	女性	合計
出雲市 (旧出雲市)	11	17	28
(平田町)	1	5	6
(湖陵町)	2	0	2
(大社町)	1	4	5
(多岐町)	1	0	1
(佐田町)	1	1	2
(斐川町)	2	6	8
雲南市	0	2	2
飯南町	0	0	0
奥出雲町	0	4	4
合計	19	39	58

⑦入所者負担金一覧

(単位：人)

利用者負担金額 (月額・円)	男性	女性	合計
0 ～ 5,000	1	1	2
5,001 ～ 10,000	1	1	2
10,001 ～ 20,000	1	1	2
20,001 ～ 30,000	2	6	8
30,001 ～ 40,000	3	9	12
40,001 ～ 50,000	7	9	16
50,001 ～ 60,000	1	8	9
60,001 ～ 70,000	2	3	5
70,001 ～ 以上	1	1	2
合計	19	39	58

⑧医療扶助受給状況

(単位：人)

	男性	女性	合計
受給者数	0	0	0